

# <真剣味>57

2016. 8. 2

## 林和男旗杯国際野球大会に参加して。

日本各地そして海外からの参加もあり82チームが揃う規模の大きな大会に参加させて頂きました。7月22日（金）、開会式が長野オリンピックスタジアムで行われ、全チームが入場行進を行いました。我がチームは大半の選手が夏休み前ということもあり、学業優先のチーム方針にそって夏休みに入った選手2人だけの参加となりました。果たしてどうなるのかなと思っていましたが、2人とも落ち着いた態度で、堂々と行進していました。長崎海星中学校チームの後ろを行進し、人数が少ない分、同化してしまう部分もあったようです。でもこれもありなのかなと思いました。

このような全国大会に慣れているチームの監督やコーチなどは様々な場面でとても話が弾んでいたように見受けられました。その様子を見ていて感じたことは、この場所はやはり勝ち抜いて「出場」するべき場所であると痛感しました。

23日（土）からは16会場に分かれ国際大会の開始です。この会場数にもビックリです。試合当日の球場外でのウォーミングアップでは、長崎海星チームの様子を見る事ができました。身体の大きさ、まとまりのある練習風景、さらに自主練習でも各人が自分の課題にそってとてもいい汗をかいていました。さらにみんなが同じ方向を向いて取り組んでいたように見えました。初めて見るチームのためか何だかすがすがしさを感じるチームでした。

我がチームの対戦相手は夏季大会でも対戦し、大敗した上田南チーム。何とか前の試合よりは野球になれば良いと思っていました。結果10対0の5回コールドゲームで、やはり強かったです。でも悔しい。ただ前回と違ったことは、スタメン一巡はバッテリーの頑張り、守備も安定して良く守ってくれました。ただ、一つのエラーと火に油を注ぐことになるBが絡んでくるとバッテリーのサイクルがうまくいかず、甘くなつた所を痛打される。彼らは【ひとスイング】で決める力を持っていました。一度こうなるとコントロールが不安な投手は力に頼ってしまい、えいやー！と投げてしまい痛打される。気がついたらビッグイニングを作られている。今回も、このパターンでやられてしまいました。でも一巡する2回まではいい顔を見せてもらいました。

試合を通じて感じたこと、やはりE、Bを無くすこと。そして心は燃えても頭は冷静に、それと自分のフォームで投げ、リリースを安定させてもらいたい。3年生、最後の大会となる絆甲子園大会で本当の意味の楽しい野球をやりましょう。

## 小学6年生のサマースクール開始。

今年も7月27日（水）から小学6年生対象のサマースクールを始めました。残念なことに今年は昨年に比べ参加者が少ないことです。でも8名のメンバーは良く頑張っておりまます。特に、今年は①盗塁、②キャッチボールに力を入れたいと考えております。参加してくれる児童が夏以降の大会に少しでもプラスになればと思っております。ボールは軟式C級を使用しております。各児童はチームに戻れば監督、コーチの言葉、指導が一番です。その点は心得ております。もしやって見ようかなと思ったら、1回だけでもいいかと思いますので是非参加してみてください。毎週水曜日午前中は野球というリズムで、夏休みの生活のリズムも作れるはずです。

## 夏休みはラジオ体操で生活のリズムを作ろう。

大人の目から、夏休みの一日の生活のリズムを作るには最高の行事。また、全身運動としても最高の動きだと思います。私の時はラジオ体操の後、会場に残り家にはすぐに帰らず仲間と△ベースの野球を楽しんでいました。そのリズムが今に続いているのかもしれません。我が家の小学4年生は違います。①起床時間6時・自ら起きて素早く出かける。②すぐに帰宅・その後もりもりと朝食を食する。ラジオ体操がない頃は寝ているのか食べているのか分からぬ感じです。③朝食後・直ちに今日の学習を始める。それによって時間を作ることができます。その時間は野球の練習がない時は友達と遊ぶ時間になるし、また自分の仕事である食洗器のセットにも使えます。皆さんも朝6時30分からやってみてはいかがでしょうか。